

## 竹島ふ頭の整備について

**問** 蒲郡駅から竹島までの動線上にある竹島ふ頭の利便性を考慮し、「海の駅」として活用の考えは。

**答** 港の賑わいを図る「みなとオアシス」に位置づけている。その関連等も含めて、調査研究していく。

## 海辺の文学記念館のあり方について

**問** 来年、開館20周年を迎える海辺の文学記念館のあり方について伺う。

**答** 観光と教育の施設として「時手紙」を含めて、変わる事のない、落ち着いた趣を大切に維持していく。

## 日恵野佳代

(無党派・日本共産党)

## 遊具の確保について

**問** 子どものすこやかな成長に必要なと考えられる遊具が、竹島小学校はゼ口、中央小学校は1つしか



ない。400万円あれば、滑り台、ブランコ、ジャングルジムを設置できる。

**答** 設置を廃品回収に頼るのはおかしい。夏休み中に工事すれば9月から使える。設置の考え方について伺う。

**答** 小学校への遊具設置については教育委員会と協議し、計画を立てながら対応していきたい。

## 災害対策の充実について

**問** 避難所の備蓄品のうちペットボトル飲料水は鉄道高架下倉庫の1カ所に

しかない。単価が百円としたら避難者数約1万4千人に1本ずつ備蓄しても140万円である。市は5年計画で備蓄を予定しているが、直ちに備蓄を充実させる必要がある。市の考え方は。

**答** 各避難所にもペットボトル飲料水の備蓄をする。直ちに必要量を揃えるのは困難であり、5年計画で備蓄していく予定である。

## 新実祥悟 (無党派)

## 海のまち蒲郡の事業について

**問** メタンハイドレートの実験採掘に三河港蒲郡地区が深く関わっているが、関連企業の誘致活動を行っているか伺う。

**答** 浜町への企業誘致活動は行っているが、現時点ではメタンハイドレートの関連企業に特化した誘致は行っていない。来年予定されている試験採掘には大きな期待を持っており、今後、商業化の道筋が見えてくれば、関連企業に対し誘致活動を行っていききたい。

## 道路建設状況について

**問** 海陽町地内で行われている臨港道路の付け替え工事は順調に進んでいるが、海陽町と国道23号線を結ぶ橋脚設置工事の進捗について伺う。

**答** 平成27年度に県が詳細設計委託を実施した。海上区間約120mのうち水路として必要な区間を除き埋め立て、4車線の道路を築造する計画である。28年度に公有水面埋立免許の申請、29年度に工事着手の予定だと聞いている。

## 広中昇平 (自由クラブ)

## 消防団員の確保を

**問** 消防団への加入促進策は。

**答** 今年度の早い時期に条例改正をして、加入要件を20歳以上から18歳以上に緩和したい。具体的には、12月から2月にかけての団員募集の時期にポスター掲



消防出初式

示や市の広報、ホームページでの周知、蒲郡駅、成人式会場でのリーフレット配布を行うほか、定員に達していない分団では直接地元総代へ協力をお願いするなどを予定している。

## ボートレース蒲郡の売り上げ向上策は

**問** 訪日外国人旅行者にボートレース蒲郡を楽しんでいただけませんか。

**答** 訪日外国人旅行者に来場していただくため、観光会社や宿泊施設関係者と特別ラウンジを利用した